

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)
[PCT36条及びPCT規則70]

REC'D 01 JUL 2004

WIPO

PCT

08 OCT 2004

| | | |
|--|---|---------------------------|
| 出願人又は代理人 の書類記号 A35036H | 今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。 | |
| 国際出願番号 PCT/JPO3/04448 | 国際出願日 (日.月.年) 08.04.2003 | 優先日 (日.月.年) 08.04.2002 |
| 国際特許分類(IPC) Int.Cl. B29C45/00、45/26、 B29C39/02、39/26、G02B1/04、C08G18/66 | | |
| 出願人(氏名又は名称) HOYA株式会社 | | |

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 5 ページからなる。
- ☐ この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。
(PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照)
この附属書類は、全部で ページである。

3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

- I ☒ 国際予備審査報告の基礎
- II ☐ 優先権
- III ☐ 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
- IV ☒ 発明の単一性の欠如
- V ☒ PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- VI ☐ ある種の引用文献
- VII ☐ 国際出願の不備
- VIII ☐ 国際出願に対する意見

| | | | |
|---|------------------------------|----|------|
| 国際予備審査の請求書を受理した日 26.09.2003 | 国際予備審査報告を作成した日 11.06.2004 | | |
| 名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 | 特許庁審査官(権限のある職員) 大島 祥吾 | 4F | 8710 |
| 電話番号 03-3581-1101 内線 3430 | | | |

様式PCT/IPEA/409(表紙)(1998年7月)

BEST AVAILABLE COPY

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT 14条)の規定に基づく命令に
応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
PCT規則70.16, 70.17)

☒ 出願時の国際出願書類

- ☐ 明細書 第 _____ ページ、出願時に提出されたもの
明細書 第 _____ ページ、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
明細書 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 請求の範囲 第 _____ 項、出願時に提出されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、PCT 19条の規定に基づき補正されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 図面 第 _____ ページ/図、出願時に提出されたもの
図面 第 _____ ページ/図、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
図面 第 _____ ページ/図、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、出願時に提出されたもの
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

- ☐ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
☐ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
☐ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- ☐ この国際出願に含まれる書面による配列表
☐ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
☐ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

- ☐ 明細書 第 _____ ページ
☐ 請求の範囲 第 _____ 項
☐ 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. ☐ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)

IV. 発明の単一性の欠如

1. 請求の範囲の減縮又は追加手数料の納付の求めに対して、出願人は、

- ☐ 請求の範囲を減縮した。
- ☒ 追加手数料を納付した。
- ☐ 追加手数料の納付と共に異議を申立てた。
- ☐ 請求の範囲の減縮も、追加手数料の納付もしなかった。

2. ☐ 国際予備審査機関は、次の理由により発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、PCT規則68.1の規定に従い、請求の範囲の減縮及び追加手数料の納付を出願人に求めないこととした。

3. 国際予備審査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。

- ☐ 満足する。
- ☒ 以下の理由により満足しない。

請求の範囲1～9における特別な技術的な特徴は、「成分(A)を5000C P S以下の粘度となるように加温し、加温した成分(A)を加圧しながらフィルターを透過させて成分(A)に含まれる異物を除去し、次いで減圧下にて脱気した後、混合に供する」ことであり、

請求の範囲10～15における特別な技術的な特徴は、「レンズの一方の面を形成するためのモールドと他方の面を形成するためのモールドとが所定の間隔で対抗して配置され、かつ前記2つのモールドの周囲に環状のガスケットが配置されて、前記モールド及びガスケットによりキャビティが形成され、前記ガスケットは、前記成分(A)と成分(B)の混合液を前記キャビティに注入するための注入孔と、前記キャビティ内の気体又は混合液を成形型外部に排出するための排出孔とを直径方向に対抗する位置に有しており、成形型への混合液の注入は、成形型を水平面から傾斜した状態又は垂直にした状態で、かつ前記排出孔が頂上になるようにして行う」ことであり、

請求の範囲16～23における特別な技術的な特徴は、成分は全く限定せず、ガスケットの構造的な特徴に関するものである。

したがって、請求の範囲1～9の発明群と、請求の範囲10～15の発明群及び請求の範囲16～23の発明群との間には、PCT規則13.2の第2文の意味において特別な技術的特徴と考えられる共通の事項は、存在しない。

よって、請求の範囲1～9の発明群と請求の範囲10～23の発明群とは、発明の単一性の要件を見たしていないことが明らかである。

4. したがって、この国際予備審査報告書を作成するに際して、国際出願の次の部分を、国際予備審査の対象にした。

☒ すべての部分

☐ 請求の範囲 _____ に関する部分

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

| | | | |
|----------------|-------|------|---|
| 新規性 (N) | 請求の範囲 | 1-23 | 有 |
| | 請求の範囲 | | 無 |
| 進歩性 (IS) | 請求の範囲 | 1-23 | 有 |
| | 請求の範囲 | | 無 |
| 産業上の利用可能性 (IA) | 請求の範囲 | 1-23 | 有 |
| | 請求の範囲 | | 無 |

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

D1: US 6127505 A (SIMULA INC.)
2000.10.03、文献全体
D2: WO 01/032407 A1 (CONCEPCION LICENCE AG)
2001.05.10
D3: JP 6-39951 Y (ホーヤ株式会社)
1994.10.19
D4: JP 5-212732 A (セイコーエプソン株式会社)
1993.08.24
D5: JP 2003-103586 A (富士写真フイルム株式会社)
2003.04.09

請求の範囲 1-9

注型の光学部材の製造方法において「成分(A)を5000CPS以下の粘度となるように加温し、加温した成分(A)を加圧しながらフィルターを透過させて成分(A)に含まれる異物を除去し、次いで減圧下にて脱気した後に、混合に供する」点について、国際調査報告に引用された文献D1~D5のいずれにも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

請求の範囲 10-15

注型の光学部材の製造方法において「レンズの一方の面を形成するためのモールドと他方の面を形成するためのモールドとが所定の間隔で対抗して配置され、かつ前記2つのモールドの周囲に環状のガスケットが配置されて、前記モールド及びガスケットによりキャビティが形成され、前記ガスケットは、前記成分(A)と成分(B)の混合液を前記キャビティに注入するための注入孔と、前記キャビティ内の気体又は混合液を成形型外部に排出するための排出孔とを直径方向に対抗する位置に有しており、成形型への混合液の注入は、成形型を水平面から傾斜した状態又は垂直にした状態で、かつ前記排出孔が頂上になるようにして行う」点について、国際調査報告に引用された文献D1~D5のいずれにも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

補充欄 (いずれかの欄の大きさが足りない場合に使用すること)

第 V.2 欄の続き

請求の範囲 16-23

注型のプラスチックレンズ成形用ガスケットにおいて「第1モールドと第2モールドとをそれぞれ嵌挿するための開口を有する円筒体からなり、開口端面から深さ方向に切り欠き状の注入溝と排気溝とを円筒体同一開口の対抗する位置に有し、外壁面に、前記注入溝と連通し注入溝の切り欠きと同一方向に開口した凹部を有する注入口と、排気溝と連通し排気溝の切り欠きと同一方向に開口した凹部を有する排気口を有する」点について、国際調査報告に引用された文献D1～D5のいずれにも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

Translation

PATENT COOPERATION TREATY

PCT/JP2003/004448



PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

08 OCT 2004

(PCT Article 36 and Rule 70)

| | | |
|--|---|--|
| Applicant's or agent's file reference A35036H | FOR FURTHER ACTION See Notification of Transmittal of International Preliminary Examination Report (Form PCT/IPEA/416) | |
| International application No. PCT/JP2003/004448 | International filing date (day/month/year) 08 April 2003 (08.04.2003) | Priority date (day/month/year) 08 April 2002 (08.04.2002) |
| International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC B29C 45/00, 45/26, 39/02, 39/26, G02B 1/04, C08G 18/66 | | |
| Applicant HOYA CORPORATION | | |

1. This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36.
2. This REPORT consists of a total of 5 sheets, including this cover sheet.
- ☐ This report is also accompanied by ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis for this report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions under the PCT).

These annexes consist of a total of _____ sheets.

3. This report contains indications relating to the following items:

- I ☒ Basis of the report
- II ☐ Priority
- III ☐ Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability
- IV ☒ Lack of unity of invention
- V ☒ Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement
- VI ☐ Certain documents cited
- VII ☐ Certain defects in the international application
- VIII ☐ Certain observations on the international application

| | |
|--|--|
| Date of submission of the demand 29 September 2003 (29.09.2003) | Date of completion of this report 11 June 2004 (11.06.2004) |
| Name and mailing address of the IPEA/IP | Authorized officer |
| Facsimile No. | Telephone No. |

Form PCT/IPEA/400 (cover sheet) (July 1999)

BEST AVAILABLE COPY

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP2003/004448

I. Basis of the report

1. With regard to the elements of the international application:*

- ☒ the international application as originally filed
- ☐ the description:
 pages _____, as originally filed
 pages _____, filed with the demand
 pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the claims:
 pages _____, as originally filed
 pages _____, as amended (together with any statement under Article 19
 pages _____, filed with the demand
 pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the drawings:
 pages _____, as originally filed
 pages _____, filed with the demand
 pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the sequence listing part of the description:
 pages _____, as originally filed
 pages _____, filed with the demand
 pages _____, filed with the letter of _____

2. With regard to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which the international application was filed, unless otherwise indicated under this item.

These elements were available or furnished to this Authority in the following language _____ which is:

- ☐ the language of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).
- ☐ the language of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).
- ☐ the language of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/or 55.3).

3. With regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the international preliminary examination was carried out on the basis of the sequence listing:

- ☐ contained in the international application in written form.
- ☐ filed together with the international application in computer readable form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in written form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in computer readable form.
- ☐ The statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the international application as filed has been furnished.
- ☐ The statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has been furnished.

4. ☐ The amendments have resulted in the cancellation of:

- ☐ the description, pages _____
- ☐ the claims, Nos. _____
- ☐ the drawings, sheets/fig _____

5. ☐ This report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**

* Replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 and 70.17).

** Any replacement sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.

BEST AVAILABLE COPY

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP03/04448

IV. Lack of unity of invention

1. In response to the invitation to restrict or pay additional fees the applicant has:

- ☐ restricted the claims.
- ☒ paid additional fees.
- ☐ paid additional fees under protest.
- ☐ neither restricted nor paid additional fees.

2. ☐ This Authority found that the requirement of unity of invention is not complied with and chose, according to Rule 68.1, not to invite the applicant to restrict or pay additional fees.

3. This Authority considers that the requirement of unity of invention in accordance with Rules 13.1, 13.2 and 13.3 is

- ☐ complied with.
- ☒ not complied with for the following reasons:

The special technical feature of claims 1-9 is "heating component (A) so that the viscosity becomes 5000CPS or less, removing foreign objects contained in the ingredient (A) while applying pressure on the heated ingredient (A) and causing it to pass through a filter, and mixing after deaerating under reduced pressure."

The special technical feature of claims 10-15 is "disposing a mold for forming one surface of a lens and a mold for forming the other surface thereof so as to face each other separated by a certain distance and disposing an annular gasket around the two molds, forming a cavity with the molds and the gasket, wherein the gasket has an injection hole for injecting a liquid mixture of the ingredient (A) and ingredient (B) into the cavity and a vent for discharging air or liquid mixture in the cavity to the outside of a mold at a position counter to the diameter direction, and injection of liquid mixture into a mold is carried out having the mold on a state of being tilted from the horizontal or perpendicular and having the vent be on top."

The special technical features of claims 16-23 relate to a structural feature of a gasket without any limitations whatsoever with respect to ingredients.

Therefore, no common matters that can be considered a special technical feature in the sense of the second sentence of PCT Rule 13.2 exists among the invention group of claims 1-9, invention group of claims 10-15 and invention group of claims 16-23.

Therefore, it is clear that the invention group of claims 1-9 and the invention group of claims 10-23 do not meet the requirement of unity of invention.

4. Consequently, the following parts of the international application were the subject of international preliminary examination in establishing this report:

- ☒ all parts.
- ☐ the parts relating to claims Nos. _____

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP03/04448

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement

1. Statement

| | | | |
|-------------------------------|--------|------|-----|
| Novelty (N) | Claims | 1-23 | YES |
| | Claims | | NO |
| Inventive step (IS) | Claims | 1-23 | YES |
| | Claims | | NO |
| Industrial applicability (IA) | Claims | 1-23 | YES |
| | Claims | | NO |

2. Citations and explanations

- D1: US, 6127505, A (Simula Inc.), October 3, 2000 (10.03.00), entire document
D2: WO, 01/032407, A1 (Conceptionlicence AG), May 10, 2001 (05.10.01)
D3: JP, 6-39951, Y (Hoya Corporation), October 19, 1994 (10.19.94)
D4: JP 5-212732, A (Seiko Epson Corporation), August 24, 1993 (08.24.93)
D5: JP, 2003-103586, A (Fuji Photo Film Co., Ltd.), April 9, 2003 (04.09.03)

Claims 1-9

None of the documents D1-D5 cited in the ISR describes the point in "heating ingredient (A) so that the viscosity becomes 5000CPS or less, removing foreign objects contained in the ingredient (A) by applying pressure on the heated ingredient (A) and causing it to pass through a filter, and mixing after deaerating under reduced pressure"; nor is this obvious to a party skilled in the art.

Claims 10-15

None of the documents D1-D5 cited in the ISR describes the point of "disposing a mold for forming one surface of a lens and a mold for forming the other surface thereof so as to face each other separated by a certain distance and disposing an annular gasket around the two molds, forming a cavity with the molds and the gasket, wherein the gasket has an injection hole for injecting a liquid mixture of the ingredient (A) and ingredient (B) into the cavity and a vent for discharging air or liquid mixture in the cavity to the outside of a mold at a position counter to the diameter direction, and injection of liquid mixture into a mold is carried out having the mold on a state of being tilted from the horizontal or perpendicular and having the vent be on top"; nor is this obvious to a party skilled in the art.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International Application No.

JP03/04448

Supplemental Box

(To be used when the space in any of the preceding boxes is not sufficient)

Continuation of Box V. 2:

Claims 16-23

None of the documents D1-D5 cited in the ISR describes a gasket for molding a plastic lens "made of a cylindrical body having an opening for inserting a first mold and a second mold respectively, comprising an injection groove and a discharge groove cut away in the depth direction from the opening end disposed opposite the same cylindrical body opening, and having on the exterior wall surface an injection hole having a recessed part communicating with the injection groove and opening in the same direction as the cutaway of the vent groove and having a recessed part communicating with the vent groove and opening to the same direction as the vent groove ; nor is this obvious to a party skilled in the art.